

文化庁等の京都移転の意義

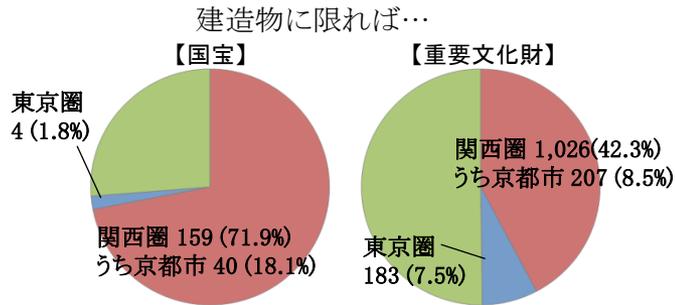
京都の強み

- ◆ 国宝の約5割, 重要文化財の約4割は関西に集積(件数ベース)

「醍醐寺文書聖教」は約7万点からなるが、
国宝としては1件のカウント



質量ともに計り知れないほどの
文化財が集積



- ◆ 文化の懐の深さ・広さ
～古典芸能・伝統文化からマンガ・アニメ・現代アートまで～



能・狂言, 日本舞踊

茶道, 華道, 香道

京都国際マンガミュージアム

京都国際現代芸術祭
京まふ

- ◆ 伝統文化を支える伝統産業等が集積

経済産業大臣指定伝統的工芸品指定数	17 ※ (全国で222品目)
伝統工芸士認定登録者数 (H27.2現在)	1,056人 (全国で4,241人)

※国指定以外に府・市独自で伝統産業の指定
京都市は74品目(国指定のものを含む。)

移転による効果

文化の多極化による真の
地方創生

京都から日本の文化力の
海外発信と大交流の創出

日本文化の次世代継承の
ためのひとつづくり

有形・無形の文化財等

○世界文化遺産

国内14件，東京圏0件

関西	5件	法隆寺地域の仏教建造物（奈良） 姫路城（兵庫） 古都京都の文化財（京都） 古都奈良の文化財（奈良） 紀伊山地の霊場と参詣道（和歌山）	【古都京都の文化財の内訳】17件 賀茂別雷神社（上賀茂神社）， 賀茂御祖神社（下鴨神社），教王護国寺（東寺）， 清水寺，延暦寺，醍醐寺，仁和寺，平等院， 宇治上神社，高山寺，西芳寺（苔寺），天龍寺， 鹿苑寺（金閣寺），慈照寺（銀閣寺），龍安寺， 本願寺（西本願寺），二条城
----	----	--	--

※ このほかに，同等の価値を有する文化財が多数京都に存在

○ユネスコ無形文化遺産

国内22件，東京圏1件

関西	3件	京都祇園祭の山鉾行事（京都） 題目立（奈良） 那智の田楽（和歌山）
----	----	---

○選定保存技術

※文化財の保護のために欠くことのできない伝統的な技術又は技能で保存の措置を講ずる必要があるものとして国が認定したもの

国内	保持者55人，団体31
東京圏	保持者10人，団体8
関西	保持者31人，団体11 うち京都は保持者18人，団体7

○特別史跡名勝

国内97件，東京圏4件

関西	31件	【京都】14件 金地院庭園，慈照寺（銀閣寺）庭園，鹿苑寺（金閣寺）庭園，浄瑠璃寺庭園，西芳寺庭園， 大仙院書院庭園，大徳寺方丈庭園，醍醐寺三宝院庭園，天橋立，天龍寺庭園，二条城二之丸庭園， 宝金剛院青女滝附五位山，本願寺大書院庭園，龍安寺方丈庭園
----	-----	--

京都の文化の懐の深さ・広さ

伝統文化・伝統芸能

「茶の文化」（表千家、裏千家、武者小路千家、藪内流、煎茶道など）、
「華道」（「京都いけばな協会」には華道家元池坊をはじめとする34流派が参画）、
「香道」などの伝統文化
「能・狂言」（金剛流、茂山千五郎家など）、
「日本舞踊」などの伝統芸能

伝統工芸

「京都の伝統産業製品」（国指定17業種、府市指定74業種(国指定分を含む)など）
「伝統工芸士」（全国4,241人のうち、京都は最多の1,056人）

新しい文化

「映画」（東京圏以外で唯一、大手製作会社(松竹、東映)の撮影所が立地）
「マンガ・アニメ」（「鳥獣戯画絵巻」誕生の地、日本初のマンガ文化の総合拠点「京都国際マンガミュージアム」、「京都国際マンガ・アニメフェア」の開催）
「現代舞台芸術」（大規模な現代舞台芸術祭の開催、EUの文化プログラムにアジア唯一の枠で参加）
「芸術系大学」（全国の芸術系大学生の約1割が京都府内の大学に在席）
「京都市交響楽団」（日本で唯一の自治体直営オーケストラ、定期演奏会のチケット完売16回連続を記録）

文化教育

子どもたちの文化芸術体験活動

- ・京都市立小中学校に様々な分野の職人や芸術家を派遣し、子どもたちが「ほんもの」に触れる機会を創出。
- ・平成24年度には伝統文化体験活動実施率100%を達成

博物館等

- ・京都市内の博物館施設ネットワーク団体である「京都市内博物館施設連絡協議会」には204施設が加盟。（平成27年5月現在）全国でも類を見ない規模となっている。
（兵庫県博物館協議会142施設，東京都博物館協議会144施設）
- ・2019年に日本で初めて開催される世界博物館大会は，京都開催が決定

景観・文化財を守る京都市独自の制度

▽新景観政策による規制

- ・ 建物の高さ規制
- ・ 建物のデザイン規制
- ・ 眺望景観，借景の保全
- ・ 屋外広告物の規制
- ・ 歴史的町並みの保全，再生



山縣有朋の別荘「無鄰菴」
都市部にありながらも庭から建築物が見えないように周囲を規制

▽“京都を彩る建物や庭園”制度

- ・ 既存の制度で保存できない素晴らしい建物や庭園で，京都の財産として残したいものとして，市民から推薦を受けたものについて，所定の審査と所有者の意向確認のうえ“京都を彩る建物や庭園”に選定（236件）
- ・ 選定されたもののうち特に価値が高いと評価されたものを認定（64件） →価値の保全，再生を図るための改修に対する助成制度の活用が可能となる。

京都を中心とした歴史，伝統，文化の取組

「世界文化遺産地域連携会議」の会長都市 40市町村

斑鳩町，姫路市，**京都市**，大津市，宇治市，白川村，南砺市，広島市，廿日市市，奈良市，日光市，那覇市，うるま市，南城市，読谷村，今帰仁村，中城村，北中城村，田辺市，那智勝浦町，白浜町，かつらぎ町，吉野町，天川村，大田市，平泉町，富士吉田市，富士河口湖町，身延町，山中湖村，裾野市，静岡市，富士市，富士宮市，御殿場市，小山町，富岡市，伊勢崎市，藤岡市，下仁田町

「世界歴史都市連盟」の発足以来の会長都市 世界62箇国・地域から107都市

(日本の加盟都市)
鎌倉市，金沢市，**京都市**，那覇市，奈良市

「全国京都会議」を主催（京都市観光協会） 49市町

弘前，岩出山，村田，角館，湯沢，山形，栃木，足利，佐野，小川，嵐山，古河，湯河原，加茂，飯山，城瑞，高岡，小浜，大野，郡上八幡，森，西尾，伊賀上野，大津，**京都**，亀岡，篠山，出石，龍野，大洲，中村，安芸，倉吉，松江，津和野，津山，高梁，尾道，山口，萩，朝倉，小城，伊万里，人吉，山鹿，日田，杵築，日南，知覧

「全国和装産地市町村協議会」の代表幹事都市 15市町村

米沢市，結城市，常総市，桐生市，伊勢崎市，小千谷市，十日町市，五泉市，金沢市，**京都市**，京丹後市，与謝野町，鹿児島市，奄美市，龍郷町

日本文化の海外発信

- 京都は海外で最も有名な旅行雑誌の一つである「Travel+Leisure」のワールドベストシティにおいて、2年連続世界1位に輝いた。（東京は選外）
- フランスは、日本との関係を経済重視から文化重視に変えており、文化の中心として京都を重要視しており、フランス政府の関係機関の京都移転を進めている。
 - ・フランス政府公式文化機関であるアンステイテュ・フランセ関西
 - ・フランス総領事館（平成21年に大阪から京都に移転）
 - ・フランスの運営するアーティスト・イン・レジデンス「ヴィラ九条山」
 - ・フランス国立極東学院の京都支社新オフィス
- 「東アジア文化都市」国内候補都市に決定
- 2019年に日本で初めて開催される世界博物館大会の京都開催が決定